



## YKKAP、樹脂防火窓のアイテムを拡大 都市部向け強化



スリット窓



オペレーターハンドル仕様

YKK AP(東京都千代田区)は、防火対応の樹脂窓「APW330防火窓」のアイテムを拡大する。「防火地域」「準防火地域」が定められている都市部の戸建て住宅で需要の高い窓種を防火対応樹脂窓に追加し、防火エリア向けの提案を強化する。

たてすべり出し窓・すべり出し窓・FIX窓の「スリットサイズ」を12月14日に発売。また、防火対応樹脂窓としては業界初という、たてすべり出し窓・すべり出し窓の「オペレーターハンドル仕様」を2016年1月12日に発売する。いずれも隣家との距離が近い都市部で需要が高いデザイン。メーカー希望小売価格は、たてすべり出し窓オペレーターハンドル仕様の幅640mm、高さ1170mm、Low-E網入複層ガラス、ガス入りブルーの

場合で税別11万8900円。

情報提供：YKK AP

## 住まいにお金をかけたい県、1位は「奈良県」

◆「住宅」にお金をかけたい各都道府県(n=50) ※上位9都道府県表示  
《全国平均：10.9%》

都道府県	%
1位 奈良県	22.0
2位 茨城県	18.0
富山県	18.0
秋田県	16.0
新潟県	16.0
3位 三重県	16.0
4位 山口県	16.0
福岡県	16.0
長崎県	16.0

ソニー生命保険(東京都港区)は、ネットエイジア(東京都中央区)の調査協力の下、「47都道府県別 生活意識調査2015」を行った。

住まいに関する項目では、「住まいにお金をかけたい県民が多い」のは、1位が「奈良県」の22%、2位は「茨城県」と「富山県」で18%だった。「実際の住宅購入費用」は、関東平均2710万円、近畿平均2629万円となっている。「住宅のこだわりポイント」は、東北では「戸建て」、東海は「耐震性能」、九州は「広さ」だった。

この調査は、全国の20歳～59歳の男女2350人に、現在住んでいる都道府県で自慢できることを聞き、自慢できると回答した割合の高さで各項目における都道府県ランキングを算出したもの。

情報提供：新建ハウジング

## ドン・キホーテ、リフォーム&DIYの新業態店舗



ドン・キホーテグループ(東京都目黒区)がリフォームの新業態を開始する。グループ初となるリフォーム専門ショップ「ドイトウィズリ・ホーム」を東京都新宿区にオープンする。リフォームをプロに依頼できるのはもちろん、DIYしたり、プロに一部だけサポートしてもらえる「ハーフDIY」など、多様な選択肢を提供する店舗となる。

新店舗を運営するのはグループでホームセンター事業を手掛けるドイト(埼玉県さいたま市)。

他のリフォーム店と異なる点は、ユーザーに3種のリフォーム方法を提供する点だ。1つはリフォームの設計・施工をドイトに依頼すること、2つ目はユーザー自身が施工を自ら行うDIY、3つ目はリフォームの一部分をプロに任せ、自分でできる範囲は自ら施工するというものだ。

プロと一緒にリフォームできる点をPRするプロと一緒にリフォームできる点をPRする

中でも「DIY」と「プロと一緒にリフォームする」点を積極的に打ち出し、全部プロに頼むより料金が割安になることを訴求する。

情報提供：リフォーム産業新聞

## 2016年度与党税制改正大綱が決定 ストック活用で新税制



自民・公明両党は12月16日、2016年度の与党税制改正大綱を決定した。住宅関連分野では、懸案となっているストック活用を後押しするため、空き家対策と政府が進める三世帯同居・近居を支援する新たな税制を創設する。

空き家対策では、相続した空き家を売却した際の譲渡所得に対する特別控除の措置を設ける。相続人が使う予定がない古い住宅を放置し空き家化することを防ぐもの。相続人が、相続した空き家または空き家除却後の土地を譲渡した場合に、受け取る譲渡益から3000万円控除できるようにする。

三世帯同居の支援では、リフォームローン型減税とリフォーム投資型減税の対象に三世帯同居向け改修を加える。キッチン、浴室、トイレ、玄関のうち少なくとも1つを増設し、いずれか2つ以上の部位が複数になることが要件。

情報提供：新建ハウジング